（negativeとなった）まとめ

・TH+perとT-DM1+perの違いは？

⇒いわゆる化学療法は一様に癌細胞に障害を与えるが、T-DM1は細胞内に取り込まれる過程や、細胞内での代謝経路によって効果が作用される可能性がある。よってTHは効いてもT-DM1が効きにくい人がいるのではないか。

しかしながらT-DM1が効いた人はTHよりもその効果が持続すること（DRの延長）も分かっており、今回の非劣勢されど優越性は否定という結果になったのでは。

・試験自体の妥当性

⇒CLEOPATRAのongoing中にデザインされた試験であった為に、その結果を予想できなかった。

CLEOPATRAの結果を待ってから、TH+perとT-DM1+perとを戦わせるかどうかを検討しても良かったのでは。圧倒的な差から途中で試験中止になったと予想されるが、倫理面ではその方が良かったのかも知れないと感じた（Editorialでは、MARIANNE試験中にCLEOPATRAの結果が出たのでそのTHアームの倫理性が議論されているとある。）